

【お申し込み方法】

- 参加にはお申し込みが必要です。下記 URL のサイトから、申し込みフォームにアクセスできますので必要事項をご記入ください。
- お申し込みいただいた方には、受付番号および内容を記載したメールを返信いたします。返信メールが届かない場合はお手数ですがお電話にてお問い合わせください。当日は必ず受付番号をお持ちください。
- 原則として、お申し込みは1名様ずつとなります。5名以上のグループでお申し込みいただく場合はグループ用申し込みシートをメールでお送りいたしますので、下記メールアドレス、または大会サイトの問い合わせフォームからご連絡ください。
- 下記大会サイトにて、随時、内容の詳細や変更等をお知らせいたします。
- 駐車場は近隣の有料駐車場をご利用ください。大型バスでお越しの方は、下記までお電話にてご連絡ください。

【お申し込み先】

2020年代の学びを変える先進的 ICT 教育研究大会

[URL] <http://www.tsukuba.ed.jp/~2020manabi> 問い合わせ：つくば市総合教育研究所

[Mail] 2020manabi@tkb.ed.jp [Tel] 029-867-1080

第15回全国の児童生徒によるつくば市プレゼンテーション大会出場者募集要項

- 1 応募資格 全国の小中高生
- 2 応募期限 平成29年10月27日（金）必着
- 3 応募部門 (1) プログラミング部門
児童生徒が自分でプログラミングしたものをプレゼンテーション
(2) 学習成果部門
各教科、総合的な学習の時間、道徳、特別活動等の成果としての児童生徒によるプレゼンテーション
(3) 外国語部門
上記の内容を英語で行う児童生徒によるプレゼンテーション
- 4 応募方法
・詳細は <http://www.tsukuba.ed.jp/~2020manabi> をご覧ください。
・児童生徒がプレゼンしている動画を、DVD、USBメモリ等にコピーし、応募用紙に必要事項を記入の上送付するか、YOUTUBE等WEBに掲載し、URLを応募フォームにて送信してください。なお、応募メディアは返却できません。
・プレゼン時間 3分以内厳守
・1チーム 3名まで
・留意点 動画は無編集をお願いします。また、撮影時、個人情報が見える名札等ははずしてください。
- 5 選考方法 11月6日（月）までに選考結果を通知いたします。
- 6 大会出場 11月21日（火）選考された方は、本大会にてプレゼンしていただきます。
- 7 その他 ・ご不明な点など事務局まで御連絡お待ちしております。
- 8 送付先 つくば市総合教育研究所内 プレゼン大会 係
住所 〒300-4221 茨城県つくば市大形 1333-1
電話 029-867-1080
メール 2020manabi@tkb.ed.jp
申込案内 <http://www.tsukuba.ed.jp/~2020manabi>

●参加費 無 料

●資料代 無 料

・大会紀要
プログラミング教育小学校系統表
児童用プログラミング学習の手引き
小中学生用プレゼンテーションの手引き
つくば市ICT教育実践事例
小学校外国語科実践事例

ご参加いただきました方には無料で上記資料を差し上げます。資料は当日配付のみですのでお申込された方でも後日の資料の郵送はできません。

●「つくばジオ弁当」お茶付き
(希望者) 1,000円

子供たちが地元の食材（つくばジオパーク）を使って考えたお弁当です。予約販売のみとなります。あらかじめ、申し込みフォームでご予約ください。

教育委員会教育長 様
小学校中学校高等学校長 様
情報教育担当者 様
小学校外国語科担当者 様



つくば市市制施行30周年記念事業
平成29年度文部科学省「次世代の教育情報化推進事業」
情報活用能力の育成等に関する実践的調査研究IEスクール（プログラミング）
eスクール ステップアップ・キャンプ認定研修会
全国初！日本教育工学協会「市内全小中学校情報化優良校」「先進地域」
2017日本ICT教育アワード「文部科学大臣賞」授賞
総務省「地域活性化大賞2016」「奨励賞」授賞

2020年代の学びを変える 先進的 ICT 教育研究大会



期日 平成29年11月21日（火）

場所 つくばカピオ

主催 つくば市・つくば市教育委員会

共催 全国ICT教育首长協議会 一般財団法人日本視聴覚教育協会

後援（予定）文部科学省 総務省 経済産業省 茨城県教育委員会 日本視聴覚教具連合会

一般社団法人ICT CONNECT21 未来の学びコンソーシアム



2020年必修プログラミング学習の体験・事例



全国の児童生徒によるプレゼンテーション



来年度実施小学校外国語科対応



主体的・対話的で深い学びをICTで実現

つくば市では、2020年度必修となるプログラミング教育、来年度より実施される小学校外国語科、21世紀型スキルを育む電子黒板を使ったプレゼンテーションを先駆けて実施してまいりました。この度、その成果を公開いたします。

当日は、文部科学省や有識者による講演や実践発表、さらには、先生方がプログラミング学習を実際に体験できるコーナーを計画しております。

ぜひ、ご来場いただき2020年代の学びを体験していただけたら幸いです。

参加費・資料代：無料

羽田、成田、茨城空港より直通バス運行
つくばエクスプレス秋葉原より45分
つくば駅より徒歩10分

校長会様、教頭会様、教育研究会様等
団体様大歓迎（大型バス駐車場あり）

2020年代の学びを変える先進的 ICT 教育研究大会

期日 平成29年11月21日(火)

場所 つくばカピオ 茨城県つくば市竹園1丁目10-1 つくば駅から徒歩10分

主催 つくば市・つくば市教育委員会

共催 全国ICT教育首長協議会 一般財団法人日本視聴覚教育協会

後援(予定) 文部科学省 総務省 経済産業省 茨城県教育委員会 日本視聴覚教具連合会

一般社団法人ICT CONNECT21 未来の学びコンソーシアム

時間	内 容	場所：ホール
9:00 - 9:30	受付	
9:30 - 10:40	第1回つくば市チーム弁論大会 ・中学生3人組が課題を考え、話し合い、合議が得られた内容を発言者が発表。発表後、聴衆者からの質問に対して回答者が回答するコンテスト。	
10:40-12:00	第15回全国の児童生徒によるつくば市プレゼンテーション大会 ・プログラミング部門、学習成果部門、外国語部門。 ・児童生徒による、問題解決学習の成果としての電子黒板を使った大人顔負けのプレゼンテーション。プログラミング部門は、児童生徒が自分でプログラミングした内容を発表。 どの部門とも市外の参加者募集中。詳しくは裏面または下記 URL まで。 http://www.tsukuba.ed.jp/~2020manabi	
12:00-12:15	表彰式、記念撮影	
12:15-12:50	昼食・ICT 機器展示見学	
13:00-13:40	開会行事「2020年代の学びを変える先進的 ICT 教育研究大会」 ・主催者あいさつ ・来賓(予定) 文部科学省 総務省 経済産業省 内閣官房 茨城県教育委員会 他	
13:40-14:10	基調講演 「2020年代教育の情報化の動向」 文部科学省 初等中等教育局視学官 同 生涯学習政策局 情報教育課 情報教育振興室長 安彦 広齊 氏 2020年以降の新学習指導要領における ICT 活用や情報活用能力、プログラミング教育など文部科学省の教育の情報化について解説。	
14:20-14:50	講演1「来年度必修化小学校外国語科における ICT の活用」 宇都宮大学 准教授 山野 有紀 氏 来年度から必修化される小学校外国語科のカリキュラムの解説や英語が苦手な先生方のために ICT を活用した実践方法など具体的な例を紹介。	
15:00-15:30	講演2「プログラミング教育どうすればいいの」 東京工業大学名誉教授 ICT CONNECT21 会長 赤堀侃司 氏 プログラミング教育が始まった経緯、プログラミング教育とはどのようなものなのか、それを現場ではどのように取り組んでいけばよいかをわかりやすく解説。	
15:40-17:00	シンポジウム「未来の子供たちのための ICT・プログラミング教育」 文部科学省・総務省・経済産業省官民コンソーシアム「未来の学びコンソーシアム」と全国 ICT 教育首長協議会による未来の ICT 教育を考えるコラボ企画。 ・コーディネーター：東京工業大学名誉教授 赤堀侃司 氏 ・パネラー：(予定) 文部科学省 総務省 経済産業省 全国 ICT 教育首長協議会 他	

時間	内 容	場所：アリーナ
9:30-10:10	プログラミング・コンテンツ体験1 先生方が楽しく学べます。(申込予約制) 1-(1) プログラミング教材『レゴ マインドストーム EV3』を体験してみよう!。*1 1-(2) プログラミング教材アーテックロボ/身近な題材でプログラミング体験!。*2 1-(3) 合理的配慮など1人1人に対応した学びを実現するインタラクティブスタディを体験しよう。*3 1-(4) 気づきへ導くプログラミング体験!「電気の利用」WeDoセットのご紹介。*4	
10:20-10:50	先進的 ICT・プログラミング教育 実践事例1 (自由席) 1-A 「小学校算数でのプログラミング教育の取り組み」 新学習指導要領で必修となる小学校算数におけるプログラミング教育について、文部科学省の解説や今秋より全小学校算数でプログラミングを実践する相模原市の事例を紹介。 1-B 「主体的・対話的で深い学びにおける ICT 活用」 新学習指導要領のキーワード「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、ICT を活用して学習方法の改善に取り組んでいる実践例を紹介。	
11:00-11:40	プログラミング・コンテンツ体験2 先生方が楽しく学べます。(申込予約制) 2-(1) プログラミング教材『レゴ マインドストーム EV3』を体験してみよう!。*1 2-(2) 小中学生に大人気 マイクラフト教育版のプログラミング学習機能体験。*5 2-(3) 小型携帯ロボット RoBoHoN を Scratch でプログラミングしてみよう。*3 2-(4) 学習者用国語デジタル教科書を使った主体的・対話的な学びを体験しよう。*6	
11:50-12:20	先進的 ICT・プログラミング教育 実践事例2 (自由席) 2-A 「小学校でのプログラミング教育の取り組み」1 新学習指導要領で必修となる小学校におけるプログラミング教育について、全国の実践事例を紹介(詳細はWEB)。 2-B 「小学校でのプログラミング教育の取り組み」2 新学習指導要領で必修となる小学校におけるプログラミング教育について、全国の実践事例を紹介(詳細はWEB)。	
12:10-14:10	昼食・ICT 機器展示見学	
14:10-14:50	プログラミング・コンテンツ体験3 先生方が楽しく学べます。(申込予約制) 3-(1) 小学校英語・学級担任サポートプログラム『SWITCH ON!』。*1 3-(2) 小中学生に大人気 マイクラフト教育版のプログラミング学習機能体験。*5 3-(3) 主体的・対話的で深い学びを実現するテンタル思考ツール(スタティノート)を体験しよう。*3 3-(4) 歌づくりから触れるプログラミング的思考(ポーカロイド教育版の体験) *7	
15:00-15:30	先進的 ICT・プログラミング教育 実践事例3 (自由席) 3-A 「これならできる小学校6年間系統的なプログラミング学習のあり方」 つくば市の考えるプログラミング的思考や系統的なプログラミング学習のあり方、アンブラグドコンピューティングの導入について宇都宮大学 教授 久保田善彦 氏が解説。 3-B 「小学校算数 位置の表し方」をテーマにした教育版マイクラフトプログラミング学習機能の活用」 東みよし町立足代小学校土井国春教諭(マイクロソフト認定教育イノベーター)が、総務省 若年層に対するプログラミング教育の普及推進事業にて実施したプログラミング学習実践を発表。	
15:40-16:20	プログラミング・コンテンツ体験4 先生方が楽しく学べます。(申込予約制) 4-(1) 防災教育アプリの体験的実験~タブレットを使ったeラーニングシステム~。*8 4-(2) 英国で100万人以上の児童が利用 micro:bit プログラミング体験。*5 4-(3) 今から小学校英語の教科化の準備ができる!~モジュール105 デジタルコンテンツ~。*9 4-(4) 【メタモン】手書きで直感的に使える授業支援アプリを体験しよう! *10	
16:30-17:00	先進的 ICT・プログラミング教育 実践事例4 (自由席) 4-A 「カリキュラムマネジメントで成功するプログラミング学習(つくば市全学園の取組に向けて)」 プログラミング学習にはなぜカリキュラムマネジメントが必要なのかを、つくば市のこれまでのプログラミング学習の実践をもとに紹介。 4-B 「誰でもできる小学校外国語科での ICT 活用の実践」 来年度必修化される小学校外国語科。平成24年度より小学校1年生から行っている外国語活動の実践をもとに英語が専門でない先生方でも取り組める実践を紹介。	

プログラミング・コンテンツ体験は事前申込が必要です。参加申込時に一緒にお申し込みください。各ブース定員36人です。各協力企業は、1(株)内田洋行 2(株)アーテック東京支社 3シャープマーケティングジャパン(株) 4(株)ナリカ 5日本マイクロソフト(株) 6光村図書出版(株) 7ヤマハ(株) 8大日本図書(株) 9東京書籍(株) 10(株)MetaMoj i